

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	帰りの班でのグループ作り	下館コースで班を組み、掃除を行う時に活動した。
		エコ活動	ゴミの分別を徹底した。おやつ時に毎日行っていたのにもかかわらず、習慣づいていない子もいたので継続的な声掛けが必要だった。
		手洗い・うがい・消毒・マスク着用指導	昼食・おやつ前は名前を呼ばれてから手洗いを行った。外から帰って来た時やトイレ後に、手洗い忘れや石鹸で手洗いができていない子どももいたため、習慣づけるように声かけを行った。
		整理整頓指導	自分の物は自分で管理するため、荷物は自分のロッカーに入れるように声をかけた。昨年に比べ、落とし物や忘れ物が減った。また、子ども同士で声かけをしている様子が見られた。
		下館指導	集団下館時にコース別に職員が付き添い、安全指導を行った。
		1年生下館指導	小学校校門に集合し、小学校から児童館まで歩きながら危険な場所、通称名を確認することができた。
	健康の管理・情緒の安定	連絡ノートの提出指導	長期休業中・土曜日以外は保護者からの記入がある時のみ提出、記入がない時は連絡ポケットに入れるように指導するが、出し忘れの子もいた。習慣として子どもたち自ら出せるよう工夫が必要だった。
		あいさつの励行	登下館時、昼食やおやつ時にあいさつができるように職員から積極的に行うことにより、自らあいさつができる子が増えた。
		後片付けの徹底	慣れてくると最後まで後片づけができなくなる場面が見られた。声掛けにより片付けをすることができたが定着まではできなかった。習慣づけるよう工夫が必要。
		帰りの道の安全指導	危険な箇所の見守りを行う。危険行為が見られたときは、帰りの会にて全体に注意することを伝えた。保護者にはおたよりを通し、子どもの様子を伝えたり、個別に指導し、保護者に情報を共有し連携を図った。
	基本的生活習慣の確立	学習時間の設定	長期休業中や土曜日は、登館時から朝の会まで学習時間を設ける。日常は感染症予防の対策を行い実施する。学習する時間の長時間確保が難しいが、短時間で集中して取り組む姿が見られた。
		休息の確保	長期休業中・土曜日の昼食後に本やDVDを見ながら休息することにより、体を休めることができた。マスク着用による乾燥を防ぐため、お茶タイムの時間を設け、水分補給を行うことが出来た。
		掃除時間の設定	長期休業中はクラス別、土曜日は出席者でおもちゃの整理や消毒も含め、児童館をみんなで協力し合い掃除をすることができた。
		冬季における早帰りの実施	小学校の冬時間に合わせて実施。15分集団下館の時間を早めた。暗くなる前に下館でき、安全面の配慮ができた。
	社会生活技術の獲得	体調管理の徹底	長期休業中・土曜日は健康チェック表にて健康観察を行う。検温忘れの場合は児童館で検温を行う。自分で検温し、記入ができるように促した。また、新たに非接触温度計が加わり、帰館後子どもたちに体温を計ってもらった。
	生活体験の拡大	学童クラブ新入会顔合わせ	入会式は感染症拡大防止対策のため実施せずに、学童クラブ新入会顔合わせを行う。入学式の後、児童館まで歩いて足を運んでもらい道の確認を親子でもらう。同じ下館コースの新2年生以上と顔合わせ行い手作りのプレゼントを1年生に渡した後、親子で記念撮影を行った。部屋が込み合ったりする場面があり、何か対策が必要だった。
		オリエンテーション	新入会児童に館内の様子・約束や注意事項を伝えた。
		お誕生日会	誕生月の児童はみんなの前で「児童館での好きな遊び」「頑張っていること」を言ってもらい、バースデーカードを渡した。
じゃんけん交流会		じゃんけんを通して学童クラブのお友だちの名前を覚え、輪を広げるために始めたが、浸透することができなかった。時間帯を決めて行う、シールの貼り方など工夫をする必要があった。	
学童クラブ交流遊び		絵合わせなどわからない子がいると周りの子が助けたりしていた。グループになった子と好きなものなど共通点を見つけて交流しお互いを知るきっかけとなっていた。	
エコの日		資源を大切にすることを意識してもらい日となり、毎月行うことで定着してきた。自分たちが日常しているエコ活動によってどのような環境問題、改善につながっているのか考えてもらうことができた。	
折り紙を使った作品作り		折り紙で花を作り、キッズフェスティバルの提示作品や多面体にチャレンジし個人制作も行った。折り方がわからない子には上級生が折り方を教えている姿があった。	

子ども育成機能	ポップ作り	ポップ作りコンクールに応募するため、自分の好きな本のポップを作る。絵を描いたり、折り紙や画用紙を用いてオリジナルのポップが作れた。	
	3年生子ども会議	みんなが過ごしやすいするためには、どうしたらいいのか？と3年生で話し合いを行い、毎月目標を決めみんなの前で発表した。1カ月間みんなが目標に向かって取り組み、翌月には振り返りもした。遊びの場面などに、子ども同士が目標を思い出し行動に移す姿が見られた。	
	みんな遊び	3年生が企画・準備・進行してくれた。始めは勝ち負けにこだわりすぎてチームの雰囲気が悪かったが、4日間という期間の中で、日に日に互いを応援する姿、楽しむ姿が見られた。	
	〇〇ちゃんのおはなしげきじょう	職員による読み聞かせを行った。聞いている子たちは集中して話を聞く姿が見られた。	
	初詣	感染症が流行していたため、集団での行動を自粛した。	
	おたのしみ会	密を避けるために1階と2階の部屋に分かれて、それぞれ別のゲーム遊びができるように企画。チームで協力し、応援し合うなど盛り上がった。	
	キッズフェスティバルに向けて準備	3年生を中心にキッズフェスティバルの準備をした。子どもたちの手作り感がある看板や部屋が出来上がった。	
	伝統工芸の制作体験教室	職人さんに来ていただき「京漆器」の製作体験を行う。低学年は職人さんの手を借りながら、高学年は職人さんの手を借りずにしていた。緑どりが難しかったようだが、子どもたち真剣に取り組む姿が見られ貴重な体験になった。	
	令和4年度修了記念カード作り	修了に向けて、修了制作を行った。自分の似顔絵、学童クラブでのたのしかったことを1年間振り返りながら書いてもらった。	
	ブロックやんちゃに参加	北区・上京区・中京区にある児童館・学童保育所とZoomでつながり、ブロックやんちゃに参加した。	
	大宮校「ふれあい夏祭り」参加	ステージ発表で「ダンス」を披露する予定だったが、夏まつりが中止となった。	
	大宮学区「ふれあい文化祭」参加	感染症拡大防止のため参加は辞退することになったが、子どもたちが作った作品「おりがみで作ったモビール」「にじと子どもたち」掲示により参加した。	
	館外活動「ドッジボールフェスティバル」参加	近隣の児童館とドッジボールを通して交流を行った。	
	子育てに必要な情報の提供と交換	令和4年度学童クラブ登録説明	学童クラブに登録予定の保護者に児童館と学童クラブの内容や提出書類の説明を行ったり、学童クラブの現状を伝えることができた。
		令和4年度学童クラブ入会説明	新入会の保護者に学童クラブの内容・ルール・お願いごと・生活の流れ・帰宅ルートの確認を行い、提出書類を受け取った。
		令和5年度学童クラブ登録説明会	新規登録家庭対象。学童クラブに登録予定の保護者にクラブ事業ICTを利用した登録申請について、児童館と学童クラブの内容や提出書類の説明を行った。密を避けるため、説明会の日程を3回行った。
	子育てに必要な情報の提供	令和5年度学童クラブ登録説明	登録説明会に参加できなかった来年度学童クラブに登録予定の保護者に、児童館と学童クラブの内容や提出書類の説明を行う。
		令和5年度学童クラブ入会説明会	新入会の学童クラブに登録の保護者と新1年生の親子で参加してもらう。スライドを見ながら学童クラブの内容、日常を伝える。また、ルール・お願い事・春休みの生活の流れ・帰宅ルートの確認を行い、提出書類を受け取った。密を避けるために、学年別に説明会を実施し、保護者同士や新1年の子どもの顔を合わせる事ができた。
	子育ての仲間づくり	令和5年度学童クラブ入会説明	入会説明会に参加できなかった来年度学童クラブに登録の保護者に、学童クラブの内容・ルール・お願い事・春休みの生活の流れ・帰宅ルートの確認を行い、提出書類を受け取った。
保育懇談会		スライドを用いて日常の子どもの様子を伝え、夏休みの生活について説明をした。	
子育てを支えるネットワーク形成	個人懇談会	全世帯の保護者と懇談会を行った。家や学校、児童館の様子をお互いに情報交換・共有することができた。	
	おたよりの発行	毎月、月末に発行。翌月の予定を知らせて確認を行ってもらったり、子どもの様子を共有できるようにした。	
	連絡ノートの活用	保護者との連絡手段の一つとなる。連絡事項を記入し、保護者との情報交換を行えた。	
	小学校・保育園との懇談	小学校の担任の先生、保育園の先生と懇談を行い、子どもの情報交換・共有し、日々の保育に活かせるようにした。	

学童クラブ事業年間活動報告書

(西賀茂) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合計	内容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1) 生活援助機能																
手洗い・消毒・マスク着用指導	毎日	5494	3921	869	310	39								10633	外から帰って来た後、トイレ後、昼食やおやつ前に手洗い・消毒をするよう促す。マスク着用も声かけする。	
整理整頓	毎日	5494	3921	869	310	39								10633	自分が使うロッカーの整理整頓をするよう呼びかける。	
エコ活動	毎日	5494	3921	869	310	39								10633	燃えるゴミ、資源ごみの分別を行う。	
学習時間	88	1033	723	207	118	20								2101	長期休業中や土曜日は、登館時から朝の会まで学習時間を設ける。	
掃除時間	88	898	623	179	113	20								1833	長期休業中はクラス別、土曜日は出席者でおもちゃの整理や消毒も含め、児童館をみんなで協力し合い掃除をする	
下館指導	6	138	91	29	14	4								276	各コースに分かれて児童館から自宅までの帰り方の確認及び指導を行う。また、1年生を対象に学校から児童館への帰り方を確認及び指導を行う。	
(2) 子ども育成機能																
エコの日	12	205	151	30	14	1								401	毎月16日の1日中、折り紙・裏紙・セロテープを使わない事で資源の大切さを知る。	
3年生子ども会議	15			50										50	上級生としての意識を高めるために3年生だけで会議を行う。	
お誕生日会	12	223	176	29	12									440	毎月誕生日月の子どものみんなでお祝いをする。	
新入会生顔合わせ	1	31	22	7	3	1								64	新入会生の歓迎と新2年生以上の紹介を行う。	
オリエンテーション	1	21												21	新入会児童に館内の様子・約束や注意事項を伝える。	
じゃんけん交流会	34	169	121	24	13	4								331	じゃんけんを通して学童クラブのお友だちの名前を覚え、輪を広げる。	
学童クラブ交流遊び	9	188	147	42	8									385	カードを使って絵合わせや数字合わせをしてグループになり交流を図る。	
折り紙を使った作品作り	19	363	279	121	33	9								805	「キッズフェスティバル」に向けて提示作品や個人製作多面体にチャレンジする。	
ポップ作り	16	19	12	4	4	2								41	本の虫プロジェクト「ポップ作り」に応募するため、自分の好きな本のポップを作る。	
みんな遊び	3	58	55	23	5	3								144	3年生が企画した遊びを学童クラブみんなで遊ぶ。3年生は準備、当日は進行をする。	
キッズフェスティバル準備	6	31	18	10										59	「キッズフェスティバル」の内容を考え、準備、進行する。	
ドッジボールフェスティバル2022	1	6	4		1									11	近隣の児童館とドッジボールを通して交流する。	
〇〇ちゃんのおはなしげきじょう12月	3	42	23	1										66	職員による読み聞かせを行う。	
伝統工芸体験教室	1	17	16	7	1							6		47	職人さんに来ていただき、伝統工芸の製作体験をする。	
年忘れクラス対抗おたのしみ会	1	20	14	1	1									36	今年度最後の締めくくりとして、みんなで集団遊びをする。	
令和4年度修了記念カード作り	15	55	36	2	1									94	修了に向けて、修了作品の制作を行う。	
(3) 子育て支援機能																
保育懇談会	2							4						25	29	子どもの様子などを伝え、夏休みの生活を説明する。
個人懇談	30													42	42	全世帯の保護者に子どもに関する情報交換を行い共有する。
学童クラブ保護者会役員会	2													20	20	保護者会の方が集まり、話し合いを行う。
令和4年度学童クラブ登録説明	9												1	9	10	学童クラブに登録予定の保護者に児童館と学童の内容や提出書類の説明を行う。
令和4年度学童クラブ入会説明	8												1	8	9	新入会の保護者に学童クラブの内容・お願い事・生活の流れを確認し、提出書類を受け取る。
令和5年度学童クラブ登録説明会	9													46	46	来年度学童クラブに登録予定の保護者に児童館と学童の内容や提出書類の説明を行う。
令和5年度学童クラブ入会説明会	19													114	114	来年度学童クラブに登録予定の親子で来てもらい、児童館と学童の内容や提出書類の説明を行う。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること